

各種の評価方法に関する補足

排便状態の程度の評価

ブリストルスケールを用い、7段階で評価する。

浮腫の分布の評価

全身性または局所性(部位)の別を評価する。

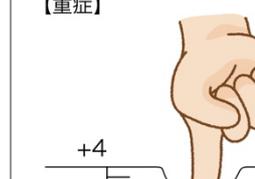
浮腫の程度の評価

浮腫のアセスメントスケールを用いて、浮腫なし(0)～重症な浮腫(+4)の5段階で評価する。

タイプ 1	タイプ 2	タイプ 3	タイプ 4	タイプ 5	タイプ 6	タイプ 7
コロコロ便	固い便	やや固い便	普通便	やや軟らかい便	泥状便	水様便
固く丸い便(便の中心が乾いている)	短く固まった固い便	水分が少なくひび割れている便	適度な軟らかさの便	水分が多く非常に軟らかい便	形のない泥の様な便	水のような便

<排便状態の程度の評価：ブリストルスケール>

浮腫のアセスメントスケール

<p>【痕跡】</p>  <p>+1 2mm</p> <p>■ わずかに圧痕を認める</p>	<p>【軽症】</p>  <p>+2 4mm</p> <p>■ 明らかに圧痕を認める</p>
<p>【中等】</p>  <p>+3 6mm</p> <p>■ 静脈や骨が不明瞭になる</p>	<p>【重症】</p>  <p>+4 8mm</p> <p>■ 見てすぐわかる高度な浮腫</p>

正常な舌



舌苔:薄白苔
(ほぼ均等に分布、舌の根部がやや厚い、適当も潤潤)

舌質の色:
淡紅色
(ピンク)

全瀬甫氏より画像提供

【参考:舌診についての補足情報】

漢方診断(舌診・脈診)

ファルマシア 2015年 51巻 9号

p.874-878

https://www.jstage.jst.go.jp/article/faru_awpsi/51/9/51_874/pdf-char/ja



舌質の色

淡紅舌	正常な血色をしているもの
淡舌(浅紅舌)	正常な血色より淡白なもの
紅舌(鮮紅舌)	正常な血色より赤いもの
絳舌(深紅舌)	舌色が深紅であるもの
紫舌(青紫舌)	舌色が青紫であるもの

舌苔

白苔	白い苔
黄苔	黄色い苔
灰苔	浅黒色の苔
黒苔	黒い苔または焦げた苔

舌苔の厚さと苔質

薄苔	苔が薄く見底できるもの
厚苔	苔が厚く見底できないもの
潤苔	苔に潤いがあるもの
燥苔	苔が乾いているもの
滑苔	苔の水分過多
膩苔	苔がねっとりし、剥離しにくいもの

脱水の評価(下記項目の総合的判断が必要)

- 1) BUN は再吸収が増え、Cr は変わらない。
(BUN/Cr の値 基準値: 10 \geq 、脱水時: 20 \leq)
- 2) 循環血液量が少なくなり、Hct は上昇傾向になる。
(基準値: 男性: 39.8~51.9%、女性: 33.4~44.9%)
- 3) RBC は上昇傾向になる。
(男性: 427~570 万/ μ L、女性: 376~500 万/ μ L)
- 4) くすんだ紅舌で燥苔であり、光沢なく乾いている。